

「庄ふれあい祭り」についての経過報告

27年度 開催内定

学区の皆様には日頃より「庄学区地域活動促進協議会」（庄地協）にご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

既報のように平成27年度の「庄ふれあい祭り」は、経費面およびスタッフ不足により、開催が危ぶまれる状況にありました。

そこで、今年1月の推進委員会と同月下旬には書面をもって、「庄ふれあい祭り」継続に向けての年会費値上げ(1世帯100円→200円)を各地区会においてご検討・ご審議のお願いをしてきました。4月中旬までの各地区においてご協議して頂いた結果は、世帯数(対象世帯数4,207世帯)に換算してみますと賛成891世帯(21%)、反対2,525世帯(60%)、検討中791世帯(19%)でした。

その内容は「伝統ある祭りなので各地区の方針に合わせる」・「地区委員が賛成なら反対はしない」2割、「祭りは続けて欲しいが値上げをしてまでは反対」・「今の段階では値上げの理解が得られない」6割、「まだ協議中」が2割でした。この結果、事務局では値上げについて、ご賛同が得られなかったものと判断しました。

次に、「市からの補助金の受領」を目指して、本協議会の矢野秀典顧問に「地域創生」をキーワードとして折衝をお願いしました。5月11日(月)に松本会長が市役所へ出向き「市からの負担金」を昨年度と同額受領できることを確認し、同月16日(土)の「推進委員会・総会」で報告するとともに、平成27年度の「庄ふれあい祭り」の開催(内定)についてご承認を頂きました。

各地区において「会費値上げ」についてのご協議、誠に有難うございました。心より御礼申し上げます。

今後は学区の「祭り」として皆様のご協力を頂きながら進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。



ローズアツム 庄の団体

倉敷警察署管内 地域安全推進員協議会 庄班 防犯功劳団体表彰



賞状を受ける
林文彦 班長

防犯功劳団体表彰式(岡山県防犯協会主催)が5月26日、メルパルク岡山で開催され、多年にわたる防犯功劳団体として「地域安全推進員協議会 庄班」が表彰されました。

式には地域安全の重要性を認識し、多年にわたり防犯思想の啓発と地域安全活動を推進し犯罪防止に貢献された「防犯功劳団体」10団体、「防犯功劳者」15名が県内から推薦され、庄班からは



林文彦班長
(倉敷警察署管内地域安全推進員協議会庄班)が出席し、賞状と記念盾を授与しました。

